

祝

卒業



令和五年

三月二〇日

卒業おめでとう

中学教頭 藤島秀成

先般発行された協創通信に協創中学校第2期生の皆さんに向けたお祝いの言葉を掲載させていただきましたが、改めて本紙を通じて皆さんの門出を祝福したいと思えます。ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、みなさんの学校生活や学習に多大な影響を与えました。このパンデミックで登場した新しい学び方は、オンラインでの学習を飛躍的に普及させるばかりでなく、遠隔地とのコミュニケーションを容易にするなど、大きな変革をもたらしました。この変化により、ニーズや課題に対して迅速で創造的かつ効果的な解決策を見つけ出すデザイン思考が注目を集めています。皆さんが三年間取り組んできた「探究」でも、このデザイン思考の発想を取り入れ、従来のやり方とは異なる視点から問題を捉え、より革新的な解決策を導くためのスキルアップを図ってきました。デザイン思考のスキルをマスターするためには長い時間取り組んできた皆さんが、昨年10月に訪問した徳島県上勝町での課題解決に正面から向き合い、さまざまな視点から課題を捉えていたことに

驚かされました。また、自分たちの学んだことを社会に還元させようとする姿勢に大きな可能性を秘めていることを確信しました。

新型コロナウイルス感染症による負の面が強調される一方で、この試練は皆さんをより強くし、より寛容に、より創造的にすることができたと思えます。感染症の終息に伴い、この数年間の反動でグローバル化が急速な勢いで歩みを再開し、改めて国際的な視野が求められる新時代の到来も予想されています。異なる文化や言語に触れることで、自分自身の視野を広げ、多様な人々と共に活動することができるようになるでしょう。

協創中で体験した経験を活かし、新しいアイデアを生み出し、変化に対して柔軟に対応することができる人材に成長することを願っています。

やればできる！

中学主任 折田大輔

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんにとってこの3年間はどんなものだったのでしょうか。毎日過ごす時間は長いと感じても、思い返してみればあっという間に過ぎてのではな

けることでみなさんの未来が明るいものになっていきます。これからも前途洋々な人生を歩んでいくください。

色とりどりの1ページを

2年B学級担任 新庄谷由佳

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。日々変わりゆく世界情勢の中で過ごした中学校生活、みなさんにとってどんな3年間だったでしょうか。

これから先、みなさんはさまざまな場面で選択を迫られる時が来ると思います。その時はぜひ、一番難しい道を選んでみてください。たとえそれが上手くいかなかったとしても、悩み、取り組み、挑戦してみることで、その後の世界や考え方は何倍にも広がっていくでしょう。これからの人生は長く、みなさんが想像しているよりも果てしなく広い世界が待っています。肩の力を抜いて、臆することなく歩み続けてください。その先に待つ未来をめいっぱい満喫し、色とりどりの1ページを紡いで素敵な物語を完成させていく姿を楽しみにしています。

ローマは1日にして成らず

中学2年副担任 新本弘司

ご卒業、おめでとうございます。餞の言葉として、先生が座右の銘としているセルバンテスの「ドンキホーテ」の1節である「ローマは1日にして成らず。」

いでしょわか。

みなさんとは、中学2年生からたくさん関わることができました。2年間楽しく授業ができましたし、楽しく試験問題の作成もできました。また、今年度からは授業以外にもいろいろな行事などにも関わることができました。4月のリーダー研修から現在まで、3年生全体のチームワークの良さやここ一番の集中力などが随所に見ることができ、中学3年間の成長を間近で感じることができました。まさに、本校の教育目標でもある『グローバル・イノベーション・リーダー』としての資質を着実に身につけていっているのだなと思っています。

昨年のサッカーワールドカップで注目を浴びた選手の一人でもある長友佑都選手は、かつてのインタビューで「出来ない」と決めつけるのではなく、まずはやってみる。挑戦することで新しい可能性が広がる。」と話しています。義務教育を終え、これからは自分の意志で道を切り拓いていくことが多くなっていくと思います。もちろん、たくさんの失敗や挫折も経験するのかもしれませんが、そんなとき、この言葉を思い出してみてください。新たな挑戦が、新たな道をつくりだすかもしれませんよ。みなさんのこれからの人生がBRAVO!でありますように。

想いを継続しつづけること

中学1年副担任 宇根岡 俊二

ご卒業おめでとうございます。音楽の授業でかわった人も多かったと思います。高校生に進級して

という言葉を贈ります。偉大なローマ帝国を築くには、長年の積み重ねがあつて初めて完成したということ。何事も努力や苦勞無くして、功績は成し遂げられないということです。

また、フランスの英雄の皇帝ナポレオンは「ナポレオン睡眠」と言われるように、睡眠時間は、1日に4時間と言われていました。時間を有効に使うことで、いかに多くの業績を残すことができたかを実証した例だと言えます。

これからは一層、努力と時間の有効活用に関心掛け、人生の勝利者となつて下さい。皆さんのご活躍を祈念しています。

Love the life you live, Live the life you

love.(自分の人生は自分次第)

3年A学級担任 大場梨央

中学3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんと初めて出会ったのは、3年前の入学式の日でしたね。入学早々からオンライン授業で、アソニオンハセヨ〜！から始まるYouTuber風の授業動画が私の第一印象だったのかなと思います。あれから3年が経ち、今卒業を迎えようとしていると思うと、月日の早さと成長のスピードに驚くばかりです。

これから選んでいく道で、やりたいこと、やってみようかなと悩むことがいっぱいあると思

できない理由を探さない

2年A学級担任 木坂啓亮

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。日々の学校生活や行事に前向きに取り組み続けて日々成長していくみなさんの姿はとても素敵でした。これからもやってみることがたくさんあるかと思えます。その中で、もう無理だと思ったり、できるわけがないと思うこともあるかもしれません。時間がない、〇〇が悪いなどと、できない理由を探してしまうのが人間という生き物の特性ですが、何か方法がないかを探し続けてください。考え、学び続

できない理由を探さない



ます。その中で、「無理かもしれない」と感じたり、「やめた方がいいんじゃない？」と周りから言われることがあるかもしれません。「時間が無い」「まだスキルが足りない」「お金がない」「もし失敗したら?」「将来役に立たないかも...」一歩を踏み出すとすると、出来ない理由、やらない理由はいとも簡単に浮かんできます。そんな時こそ、出来る理由、やる理由を探しましょう。「やった後悔よりやらなかった後悔」という言葉をよく聞きます。私自身も「やらなかった後悔」を経験したことがあります、それはずっと心にモヤモヤと残り続けます。今好きなこと、興味があることやそれに対する熱量が今後もずっとそうだとはいりません。ライフステージや状況の変化に伴い、興味や関心・考え方も少しずつ変化します。だからこそ、その時々「好き」「やってみよう」という素直な気持ちを大切に、後悔のない素敵な人生を歩んで欲しいと思います。

#### 「幸せ人生レシピ」

1. 目標という材料を見つけだし
2. 汗と笑いをボウルに入れてしっかり混ぜ
3. 失敗や挫折というスパイスを惜しまず振りかけ
4. 愛と感謝を入れてよくこね
5. 努力を怠らぬ発酵させていき
6. これからの人生でじっくり焼けば、出来上がり。

ことでした。

このような記事を紹介したのは、本校の3年生のB君のある行動を思い出したからです。

彼が2年生の時のある日の終礼前、一番前のドア側の席に座っていたB君は、男子トイレのスリッパが乱雑に置かれていたのが目に入ると、さっと立ち上がり素早くスリッパをきちんと並べ直して席に戻って来ました。そして何もなかったように帰り支度を始めました。その数秒間の鮮やかな彼の行動を目にし、私は、「かっこいいな」と思いました。

気づいていても「見て見ぬふり」の多い世の中にあって、AさんやB君のように「人知れず行動に移せる」姿に頼もしさを感じるのと同時に、わが身を振り返る思いでした。

いつか、オンラインワンの最高一皿を完成させるために、高校3年間をあなたたちらしく過ごしてください。

改めて、卒業おめでとう！

#### 新たな一歩を！

3年 B学級担任 吉岡賢一

中学3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。私は、皆さんが2年生の時にやってきて、皆が頑張る様子を見てきました。一緒に成長させてもらいましたし、今後が楽しみな生徒たちであると思っています。

皆さんは、周りをよく見て過ごすことができる、「心配りができる人」であると感じています。中学3年間で、たくさんの経験をしてきたと思いますが、その経験を活かして頑張ってほしいと思います。これからの人生で、もしかすると心配りをしているかなといけない瞬間であったり、その時に応じた必要な能力を活用して何かをなす時が必ず来るであろうと思います。中学3年生の皆さんなら大丈夫！！自分の可能性を信じて、突き進んでください。中学校を卒業しましたが、これからのあなたたちの人生において、卒業後がとても大切です。何をなす人となるのか、自分の目標が何なのか、少し考えてみると自ずと道は開けてくると思います。自信を持ち、今の自分より「もっと」という向上心を抱いて

頑張ってください

最後になりますが、中学3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。「卒業」の後は必ず「新たなスタート」が待っています。その中で「新たな一歩」を踏み出し、自分が描く理想の自分に少しでも近づけるよう努力を積み重ねてください、いつまでも応援しています。

#### ご卒業、おめでとうございます

中学3年副担任 井上裕介

昨年10月8日付「中国新聞」の「地域」欄に、「レジェンドは見ていた」という見出しで

次のような記事が載っていました。広島市東区の中学校に通う3年生のある男子生徒（Aさん）の話題です。彼は、毎日の登下校中に1人で通学路の清掃活動をしていました。9月のある朝、Aさんがいつものように道端のごみを拾っていると、サングラスにマスク姿の男性が近づいてきた。背が高く、がっちりとした体格。『拾います』。男性は言い、一緒にごみを集めてくれた。この男性が、なんと元広島東洋カープ投手の黒田博樹さんだったのです。Aさんはその時のことを、「夢のような朝の5分間の出来事だった」と振り返っています。Aさんが清掃を始めたきっかけは、「川や海に流れたごみを魚などがのみ込んで死んでしまうことをテレビで知った」ことで、『自分にできることもある』と連日、たばこの吸い殻やレジ袋、ペットボトルなどを拾い、学校や自宅で捨てている」という活動になったとの

